

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院心臓血管外科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

血管疾患におけるサルコペニア及びその危険因子に関する検討

[研究の背景と目的]

サルコペニアとは、筋肉量が減少して筋力低下や、身体機能低下を来した状態です。具体的には、歩くのが遅くなる、手の握力が弱くなるなどといった症状が現れるようになります。超高齢社会である日本においてサルコペニアは問題となっており、転倒や骨折、寝たきりなどにより生活の質を著しく低下させる懸念があります。末梢血管疾患による血流障害が下肢の筋肉量や脂肪量、水分量に影響することが考えられています。

本研究では、末梢血管疾患における体成分(筋肉量、脂肪量、水分量)と危険因子の関係を調べます。

[研究の方法]

対象となる方

血管疾患の患者さんで 2018 年 4 月 1 日～2020 年 8 月 31 日まで心臓血管外科
外来を受診された方(予定対象者数 200 名)

研究期間

医学倫理審査承認日から 2022 年 3 月 31 日

利用する検体やカルテ情報

カルテ情報(診断名、年齢、性別、既往歴、治療歴など)、体組成計・脈波検査
データ、CT・エコー画像、血液検査値

検体や情報の管理

本研究では個人情報の漏洩を防ぐために、個人を特定できる情報を削除し、デ
ータのデジタル化などの厳格な対策を取っています。本研究の実施経過及び、そ
の結果の公表の際には(学会や論文等)、患者さんを特定できる情報は一切含ま
れません。

[研究組織]

東京医科大学病院心臓血管外科

研究代表者: 西部俊哉

分担研究者: 前川浩毅、中野優、丸野恵太、藤吉俊毅、高橋聡、神谷健太郎、福
田尚司、荻野均

[個人情報の取扱い]

個人情報保護法の趣旨に沿って個人情報を取り扱う。個人情報を記載した資料
(書類)は、管理責任者(研究責任者および担当者)の適切な管理の下、第三者から
の不正アクセス、第三者への漏えいの防止および紛失等、その他の安全管理を厳
重に行う。

[問い合わせ先]

東京医科大学病院心臓血管外科

教授 西部俊哉

住所: 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目7-1

電話: 03-3342-6111(内線 5067・5077)